



こんにちは

# 村田 けい子です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

'23.6.23

№405

## 【6月議会から】本会議で逆転採択！3つの陳情！

6月21日、議会最終日にすべての議案の採決が行われました。今議会には7本の請願・陳情が寄せられ、中でも「マイナンバー制度による健康保険証廃止方針の撤回を求める陳情書」についての陳情は重要なものでした。

社会文教建設常任委員会（委員長芝間教男議員）においては、不採択。本会議において、不採択になった3本の陳情について、村田は賛成討論、榎本議員が反対討論を行い、結果逆転し 賛成多数で意見書を挙げました。

### 【6月議会にかかった7本の請願・陳情】

1. 消費税『適格請求書(インボイス)方式』の実施延期を求める請願書 趣旨採択

10月実施を目前に 「今、意見書を挙げても効果がない」との判断で、意見書を挙げない「趣旨採択」に。村田・芝間議員は、採決すべきと主張。

### 【陳情】

1、介護保険制度の改善を求める陳情書 8:3

反対／榎本・秦野・小野沢

2、国保制度の改善を求める陳情書 8:3

反対／榎本・秦野・小野沢

3、マイナンバー制度による健康保険証廃止方針の撤回を求める陳情書 6:5

反対／榎本・秦野・小野沢・芝間・村松

4、「更なる少人数学級推進と教育予算の増額」「義務教育費国家負担制度の堅持・拡充を求める」陳情書 10:1 反対／榎本

5、へき地教育振興法にかんがみ、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書 賛成全員

6、「安保関連3文書」の撤回と国会での慎重審議、対話の外交を求める意見書提出についての陳情 継続審査(9月議会へ持ち越し)

総務経済常任委員会（今井健児委員長）で継続審査となり最終日には議題に上がりませんでした。

### 【賛成討論の要旨】

1, 新たな改悪が狙われている。ケアプラン有料化・要介護1, 2の保険外し、大部屋(多床室)の有料化中止

2, 立科町の国保事業 10割支払わなければならない資格証発行3世帯、短期保険証25世帯と悪化の状況、健保の1.78倍も高い。

国に対して、1兆円の公費投入を求め、子どもの均等割廃止、国の負担割合を増やして引き下げを。

3, マイナンバーと健康保険証の一体化

マイナ保険証の下で重大事故が多発。

個人が特定できずに10割支払う事件、他人の個人情報が紐づけ、同姓同名の人の情報取り違いなどあってはならない事態が頻発。

立科町でも国民健康保険証の紛失事故が年間35件。再発行に時間かかり(2・3週間、千円) 高齢者施設でも預かりに苦慮していることなどを上げて、国民の72%が反対していることから安心して陳情に賛成してほしいと訴え。

榎本議員は反対討論の中で、国の努力を上げ持続可能な制度のためには負担が必要と訴え。



栗の雌花

今週のパチリ!

梅雨空に白い花房があふれるように咲いています。ほとんどは雄花。たくさんの雄花にうずもれるように雌花があります。根元が膨らんでいるのが雌花です。立科に来て初めて分かりました。

地面には雄花が絨毯のように落ちています。たくさんの雄花に囲まれて必ず受粉できるような仕組みです。今年は栗が沢山取れそうです。

# 6.17 立科風の子環境フェア2023

楽しみながら環境を考える 多彩な出店・イベント

老人福祉センターを会場に環境フェアが開催され、多くの参加者が溢れました。玄関先ではアルパカ2頭がお出迎え。中に入って人参を上げる子どもたち。恐る恐る体にさわりにっこりする子をカメラに収めるパパたち。会場内ではアンケートに答えるともらえる野菜の苗が所狭しと置かれていました。コンポスト堆肥やもみ殻を蒸した燻炭。アルカリ性なので土壌改良にも使えるとの事で、一袋頂きました。



まつ毛が長く、つぶらな瞳のアルパカ。夏に向かい体毛を刈られてサッパリ。

集会室の中はもうお祭り会場。手作りのパン・お弁当が置かれ、手作りコーナーでは竹の一輪挿しの製作に余念のない女性たち。はびこる竹を粉碎し、粉・ペレットにして土壌改良材や猫トイレ・燃料に。竹酢液・竹炭が置かれています。白樺の樹液のお茶がふるまわれ、間伐材を活かしたアクセサリーが沢山。新しい特産品が生まれています。



竹を粉碎し粉状からペレットに

もちろんフリマや着物のリフォームも。90歳の先生が指導されて作られた作品が沢山。ご一緒した移住者も大満足でした。地球環境のための多彩な実践がありました。



竹炭を使った脱臭剤・石鹸も



会場のあちこちで質問や感動の声、活気に満ちていました。ボランティアの皆さん、本当に疲れさまでした。



薄板で作った薔薇。ヒノキ・スギなど良い香りがします。

木っ端も無駄にせず、ドールハウスに可愛く変身



白樺樹皮のブローチなど



桐原の若者が、全く肥料を使わず土の力を信じて作ったお野菜。



立科に移住された‘ほほえむ’さん。澄んだ歌声が響きました。



上田で開催されたコンサートのフィナーレ「見上げてごらん夜の星を」のバックに、見事な星空が広がりました。白樺高原の夜空の映像です。



SDGsに取り組む企業活動の報告・地球温暖化を真剣に受け止めて、ごみ減量や環境に役立つ活動を実践。三矢工業・カルエンタープライズ・東信日経の活動報告がありました。私も質問しました。